

2025年度

弘前大学大学院医学研究科（博士課程）入学試験

（第2次募集）

英語 I

問題用紙

注意事項 問題用紙と解答用紙は試験終了後回収します。

1 次の英文を読み問いに答えなさい。

著作権の関係上、省略します。

Japan times alpha, 2024.5.17 より引用

問1 年を取るにつれて、自分の体や心に起こる変化を日本語で5つ挙げなさい。

問2 世界の平均寿命が過去から現在までどのように変化したか日本語で述べなさい。

問3 下線の文を和訳しなさい。

2 文のカッコ内に適切な語句を挿入しなさい（A～D で記入すること）。

著作権の関係上，省略します。

Japan times alpha 2024.11.1 より引用

3 次の英文を読み問いに答えなさい。

著作権の関係上，省略します。

Japan times alpha, 2024.11.29 より引用

問1 この法案が適用されないのはどのような場合か日本語で述べなさい。

問2 アメリカ自由人権協会がこの法案について語った内容を日本語で述べなさい。

1

問1 年を取るにつれて、自分の体や心に起こる変化を日本語で 5 つ挙げなさい。

肉体が退化する。けがをしやすくなる。知的能力が低下する。命を脅かす病気にかかりやすくなる。以前より元気がなくなる。

問2 世界の平均寿命が過去から現在までどのように変化したか日本語で述べなさい。

世界の平均寿命は、19 世紀の初期の 25～40 歳から、1950 年代には 48 歳になった。そして、2019 年には約 73 歳に上がり、約 70 年間の期間に 25 年増えた。

問3 下線の文を和訳しなさい。

生きている年が 1 年増えるごとに、技術があなたの寿命に 5 年を追加できるかもしれない。技術が飛躍的に向上すると想定すれば、私たちは永遠に生き続けるかもしれない。

2

1) (B)

2) (D)

3) (A)

4) (C)

3

問1 この法案が適用されないのはどのような場合か日本語で述べなさい。

この法律は、学校従業員や、緊急時、幼児や障がい者の介助者には適用されない。

問2 アメリカ自由人権協会がこの法案について語った内容を日本語で述べなさい。

アメリカ自由人権協会は、この法案はオハイオ州の LGBTQ+ の人々の安全性を損ね、さらにプライバシーの権利を侵害すると述べた。

2025年度

弘前大学大学院医学研究科（博士課程）入学試験

（第2次募集）

英語Ⅱ

問題用紙

注意事項 問題用紙と解答用紙は試験終了後回収します。

以下の文を読んで問いに答えなさい。

著作権の関係上、省略します。

典拠:National Geographic

Human Evolution 101

September 12, 2015

By Nadia Drake

https://www.nationalgeographic.com/history/article/human-evolution-101?utm_source=chatgpt.com

問1 下線部 (1) (2) (3) (4) (5) (6)を日本語に訳しなさい。

問2 科学者が人類の進化を確信している理由として本文の中に挙げられてないものを

a)-d)の中から一つ選びなさい。

- a) 人間とチンパンジーは約 99%の遺伝子を共有しているから
- b) 古代の類人猿に比較してヒトは知能が高いから
- c) 抗生剤を使用すると耐性菌が出現するから
- d) 何千ものヒトに似た種の化石が見つかるから

問3 a)-d)の人類の進化における順序を年代順に並べなさい。

- a) 火の使用
- b) 石器の作成
- c) 二足歩行の定着
- d) 農耕の開始

問4 火の使用がどのように人間の脳の進化に影響を与えたか日本語で説明しなさい。

問5 人類は約何万年前にアフリカから移動を開始したと考えられるか日本語で答えなさい。

問6 問5のアフリカを出た人類は、二つの古代人のグループと交配して現在の人類に至ったと考えられてますが、交配した二つの古代人を英語で答えなさい。

問7 “missing link” とはどのような存在を想定していると考えられるか日本語で簡潔に答えなさい。

問8 現在進行中の人類の進化について、影響を与えている特徴的なものを二つ日本語で挙げなさい。

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

英語Ⅱ 解答用紙

問1 下線部 (1) (2) (3) (4) (5) (6)を日本語に訳しなさい。

(1)

動物のブリーダーたちは常日頃、進化を生じさせています。オオカミから作り出された犬種の驚くべき多様性を考えてみてください。

(2)

例えば、捕食者からのより守られる毛皮の色をもって動物が生まれると、その動物は長く生存し、より多くの子孫を残す可能性があります。

(3)

より長い求愛行動が異性にとって魅力的であれば、それもまた繁殖成功率の向上につながるでしょう。

(4)

より大きな脳とより器用な手は、今度は人類を際立たせる発展の前提条件になった。

(5)

私たちの種が進化した場所を知ることは重要です。なぜなら、適応した環境が現在も私たちが持つ遺伝的構成を形作るのに役立ったからです。

(6)

ここでの本当の疑問は、未解明のチンパンジーと人類の両方の共通祖先である「最後の共通祖先」が誰だったのかということです。

問2 科学者が人類の進化を確信している理由として本文の中に挙げられてないものを

a)-d)の中から一つ選びなさい。

- a) 人間とチンパンジーは約 99%の遺伝子を共有しているから
- b) 古代の類人猿に比較してヒトは知能が高いから
- c) 抗生剤を使用すると耐性菌が出現するから
- d) 何千ものヒトに似た種の化石が見つかるから

記号：

b

問3 a)-d)の人類の進化における順序を年代順に並べなさい。

- a) 火の使用
- b) 石器の作成
- c) 二足歩行の定着
- d) 農耕の開始

記号：

c → b → a → d

問4 火の使用がどのように人間の脳の進化に影響を与えたか日本語で説明しなさい。

火の使用した料理の発明によって肉からより多くのエネルギーを得ることが可能になり、人類の脳の進化を促した

問5 人類は約何万年前にアフリカから移動を開始したと考えられるか日本語で答えなさい。

6	万年前
---	-----

問6 問5のアフリカを出た人類は、二つの古代人のグループと交配して現在の人類に至ったと考えられてますが、交配した二つの古代人を英語で答えなさい。

Neanderthals	Denisovans
--------------	------------

問7 “missing link” とはどのような存在を想定していると考えられるか日本語で簡潔に答えなさい。

サルと我々の中間に位置する動物

問8 現在進行中の人類の進化について、影響を与えている特徴的なものを二つ日本語で挙げなさい。

・文化
・技術

2025年度

弘前大学大学院医学研究科（博士課程）入学試験

（第2次募集）

総合問題

問題用紙

注意事項 問題用紙と解答用紙は試験終了後回収します。

I 以下の文を読み、問に答えよ。

著作権の関係上、省略します。

(HealthDay News 2024 年 4 月 15 日)より改編

<https://www.healthday.com/health-news/infectious-disease/antibiotics-probably-wont-ease-your-cough-even-if-infection-is-bacterial-study>

問 1 咳を持つ患者は重症化するとどのようなリスクがあるか説明せよ。

問 2 ①に関してどのような理由が考えられるか？わかりやすく解説せよ。

問 3 ②について今後どのような研究で本結果を検証する必要があるか説明せよ。

問 4 研究結果から予想される抗菌薬投与による咳の原因となる細菌の変化について説明せよ。

Ⅱ 近年、「未病」という概念が注目されている。未病とは症状がないが検査値は異常であったり、症状があるものの検査値は異常でないような、病気とは言えず発病に至らないが健康な状態から離れている状態をさす。例えば、糖尿病はそれ自体では明らかな症状を示さないこともあるため、未病とする考えもある。一方で、その定義があいまいなため、その意義について否定的な見解もある。未病を積極的に治療、研究対象とするかどうか、もしするならばどのようにするかあなたの考えを 600－800 字程度で述べよ。

総合問題Ⅰ 解答用紙

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

問 1.	咳の原因である下気道感染症は悪化して危険な状態になることがあり、罹患者の 3%から 5%は肺炎に苦しめられる。特に老人では肺炎は死亡原因の上位を占める(10 点)
問 2.	細菌性感染症とウイルス性の感染症は臨床的経過、所見は医師が考えている以上に似ている可能性がある。そのため、適切な検査をしないと鑑別は難しい。(10 点)
問 3.	今回の研究は観察研究であり、前向きランダム化比較試験をおこなって、その結果を確認する必要がある(10 点)
問 4.	抗菌薬の過剰使用により、細菌が抗菌薬に対する耐性を獲得するリスクを高める (10 点)

Ⅱ

積極的に研究、治療対象とする、しないどちらも論理的に理由が示されていれば採点対象とする。以下の項目について論じられていれば加点する。

1. 定義の正当性
2. 子どもの未病対策(未病対策応援プログラム、健康・未病学習教材など)
3. 中年の未病対策(職場における啓蒙活動、糖尿病対策など)
4. 高齢者の未病対策(フレイル、ロコモ対策など)
5. 精神における未病対策(悩み相談など)
6. 食の未病改善(栄養指導など)
7. 疾病教育としての未病概念の利用
8. 未病状態を保健診療とすることの是非
9. マウスなどを用いた未病研究、糖尿病研究
10. 岩木健康増進プロジェクトなどによる、健常人における未病因子の検索

以上などが記載され(各 5 点)、論理的に記されていれば加点する(満点で 60 点)。